

令和2年度  
事業会計決算書

公益財団法人浜松市花みどり振興財団

# 目 次

## A. 令和2年度 財団事業報告

1. 概況	1
2. 事業報告	3
3. イベント報告	7
4. 議決事項	9
5. 役員に関する事項	10
6. 職員に関する事項	11

## B. 令和2年度 財団事業会計決算

1. 貸借対照表	12
2. 正味財産増減計算書	14
3. 正味財産増減計算書内訳表	16
4. 財務諸表に対する注記	18
5. 附属明細書	22
6. 財産目録	24

## A 令和2年度 事業報告

### 1 概況

(1) 花き類の栽培や展示等の事業を通して、花みどりの普及と情操教育の場の提供に努めるとともに、園芸文化の創造と浜名湖地域社会の活性化に資することを目的に平成25年4月、公益財団法人として設立された当財団は、浜松・浜名湖周辺の貴重な観光資源としての集客施設（フラワーパーク及び動物園）の運営に加え、地域に貢献しうる公益目的事業（園芸文化普及・情操教育推進事業）推進と円滑な法人運営を行いました。

令和2年度は「はままつフラワーパーク開園50周年」という節目を迎えたにもかかわらず、新型コロナウイルス感染拡大の影響で予定していた多くの事業を中止したほか、緊急事態宣言の発出に伴う臨時休園措置が当園の繁忙期（4/18～5/31）に実施されたため、集客面において昨年度を大幅に下回る来場者となりました。

「世界一美しい桜とチューリップの庭園」が最盛期となる春の一大イベント「浜名湖花フェスタ2020」（令和2年3月20日から令和2年6月14日までの87日間）においては大々的な宣伝やPRを行うことができなかつたほか、メディア関係の露出も控えざるを得ない厳しい状況が続いたことから来場者は期間中、66,638人（前回は264,888人）にとどまりました。

フラワーパークの年間入園者数(有料無料計)についても351,176人で、前年度と比較すると109,110人、23.7%の減少となりました。また、当初計画は50万人としており、達成率は70.2%となりました。

しかし、入場者目標50万人達成はできなかったものの、臨時休園期間中を含め、SNSを駆使して園内の様子や開花状況等を積極的に動画配信することで「花の浜名湖」としてのブランドイメージの定着化を図ったほか、浜名湖周辺地域の観光拠点にふさわしいホームページへの刷新と園内ライブ映像配信を行うなど、今後の来園者のリピートに繋がる情報発信の強化に努めました。

また、ハード事業では、新たに導入されたUD対応スロープカー（昇降機）やグレードアップした噴水装置を活用し、集客効果と来園者満足度を高めるとともに、ソフト事業では「大物盆栽展」を今年度も主要事業として企画するなど、伝統園芸文化の継承にも取り組むことで、市民に一層愛され、親しまれる園となるよう、努めてまいりました。

令和3年度からは5カ年に亘る第3期指定管理業務がスタートしましたが、先行きの不透明感がなお色濃く広がる状況下で入場者増を図るのは容易なことではありません。

今後の経済の本格的な回復具合も見据え、「花と緑のまち・浜松」を象徴するもてなしの場づくりに懸命に取り組む中で、園の利便性向上と利用者ニーズを常に探り、何度でも園に足を運びたいくなるような事業提案に引き続き努めてまいります。

今後も法人としての理念や実績、長年培ってきた知識・園芸経験のアピールに努めながら、市民からの信頼と期待に応える事業展開や着実に確固たる財政基盤の確立にも取り組み、財団一丸となって「感動」と「安らぎ」を提供する快適な園づくりに邁進してまいります。

事業量（有料無料入園者数）（単位：人）

区 分	入園者数
計 画 目 標	500,000
有料入園者	201,861
無料入園者	149,315
入園者合計	351,176

合計の入園者数は計画目標とした事業量を下回りました。

これは、新型コロナウイルス感染拡大のため、特に年度の上半期において宣伝活動やイベント事業等の中止、1 カ月半にも及ぶ臨時休園措置等、当園がかつて経験したことのない厳しい運営を強いられたことによるものです。一般の来場者はもとより、国内の旅行ツアーやインバウンド団体のほとんどが催行されなかったことも計画目標を大きく下回った要因となりました。

令和3年度は館山寺総合公園第3期指定管理事業の初年度であり、新たな取り組みを行う中で、引き続き風格ある園づくりに努めるとともに、花みどりの効果を活用しての「公園福祉事業」や、「花育」活動の一環としての出張園芸講座及び学生ボランティアの受け入れなどにより、健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育振興事業を推進することで、更に顧客満足度を高めてまいります。

(2) 市民や館山寺温泉宿泊客の利便を考慮し、令和2年度も1月1日から開園いたしました。

(3) 職員数は、令和元年度の28人に対し、令和2年度も同数の職員計28人の組織体制で運営いたしました（令和3年3月31日現在）。嘱託職員等を採用し、人的資源の有効活用を行ったほか、現有人員の業務分担の見直しや繁忙期の臨時雇用による対応も行い、来園者のサービス維持に努めました。

令和3年度以降についてもスタッフの効果的配置により、入園者にとって快適に園内を楽しんでいただけるよう、質の高い管理運営に努めるとともに、園芸技術の次世代への適切な継承等も行ってまいります。

(4) 市と連携し、ユニバーサルデザインに配慮した休憩所設置や法面災害復旧等を施工し、広い園内をどなたにも安全で快適に楽しんでいただけるよう、園の魅力度アップに資する整備に努めました。

※なお、以降に示す「令和2年度事業報告」には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないこととします。

## 2 令和2年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団 事業報告

令和2年度事業計画に基づき、次のとおり事業を実施したので報告いたします。

### I 事業の概要

#### 1 はまつフラワーパークの入園者実績

(1) 総入園者数 351,176人

施設名	有料入園者数	無料入園者数	合計入園者数
フラワーパーク	201,861人	149,315人	351,176人
( )は前年度	(301,227人)	(159,059人)	(460,286人)

- (2) 入園料変動料金制による入園料弾力化やお買物券付入園券の導入、「浜名湖花フェスタ」を毎年継続開催することで、近隣観光施設との連携強化と誘客機能の向上に努めました。
- (3) 公式ホームページ上での積極的な動画配信をはじめ、ライブカメラの設置、facebookやLINE@等を活用したリアルタイムで話題性の高い情報提供を行いました。
- (4) 「世界一美しい桜とチューリップの庭園」に相応しい魅力ある園づくりを推進しました。

#### 2 事業の内容（公益目的事業）

(1) 花きの栽培技術の指導、花の優良種苗の生産及び配布業務

- ア キクの新品種の導入、試作、展示
- イ キクのオリジナル品種（グリーンウインド）の育成及び配布
- ウ 浜松PCガーベラ部会との共催によるガーベラの普及業務

(2) 園芸文化の普及、情操教育の推進業務

- ア 市民からの日常的な園芸相談の対応（電話相談等 570件）
- イ 「塚本こなみ園芸教室」ほか各種園芸教室の開催（計1回24人）
- ウ 教育関係者や児童生徒等の職場体験受入（コロナ禍のため体験学習 1校3人のみ）
- エ 小中学校の総合学習との連携事業として地元庄内学園への出張園芸講座及び地元幼稚園児を対象とした「チューリップ球根植え体験」等実施による「花育」の推進
- オ ボランティア活動の受入及び育成（園内ガイド延べ367人（花フェスタ時0人、通常時367人）、園芸作業延べ705人（花フェスタ時92人、通常時613人））
- カ 「車椅子押し隊」学生ボランティアの参加受入による健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育の推進（延べ0人）
- キ 自然体験イベントの開催（不思議植物ツアー等）による教育文化事業の普及と情操教育の推進
- ク 市教委と連携し、園内福祉棟に設置された「適応指導教室くろーばー」活用による不登校生徒のための自立と再登校支援の実施
- ケ 「健康増進パーク」として市民の健康づくりを实践する事業実施（ノルディックウォーク体験教室（参加者計37人）の開催
- コ パーク管理課技術職員による体験教室の多数企画・開催（コケ玉作り、アレンジ鉢作成、初心者向けバラ育て方、親子寄せ植え、藍のたたき染め、クリスマスツリー作り等）

(3) 花みどりを基軸とした地域経済・産業の活性化関連業務

- ア 障がい者や高齢者、社会参画が困難な人々への園芸作業を通じた公園福祉（園芸福祉）事業の実施
- イ 地域振興・地域連携の取り組みとして、民間主導の実行委員会形式による「浜名湖花フェスタ」への参画と館山寺温泉観光協会等関係団体との協力連携
- ウ 周辺観光関連業者、地域観光施設との連携による誘客活動の推進（おもてなしクーポンでのスタッフラリーの実施）
- エ 「市内中学生生け花コンテスト（今回はリモート）」開催による市民緑花ふれあい事業の推進
- オ 「Go To キャンペーン」参画による市民消費と観光需要の喚起（「Go To Travel」「Go To Eat」キャンペーン等利用者受入による誘客事業への参画）
- カ 館山寺温泉観光協会主催「館山寺温泉灯籠流し&手筒花火」事業への協力（灯籠流し：10/21（水）、手筒花火：10/31（土）の2日間開催）
- キ フラダンスイベント開催による市民交流人口の拡大（令和2年度は地元団体のみ参加）
- ク インバウンド事業縮小に伴う市内等近隣幼稚園、学校団体等への誘客促進の強化
- ケ 「浜松市緑化推進センター」指定管理事業における浜松公園緑地協会との一部事業共同運営による花みどり文化の効果的発信
- コ 新型コロナウイルスとの戦いの最前線の機関（医療センター等）への鉢花寄贈による医療現場への感謝の意を表す取り組みの実施
- サ 天浜線沿線に花を植え育てる取り組み「花のリレープロジェクト」参画による地域の魅力向上と観光活性化の推進
- シ 開園50周年に花を添える記念事業の企画実施と記念誌の発行
- ス コロナ禍に対応する「電子チケット」導入による対面業務の省力化と更なる集客促進

(4) 花き類の栽培展示業務

- ア メインエントランス広場及びクリスタルパレス周辺のコンテナ花壇の装飾
- イ 早咲きの桜園（館山寺桜、雛桜、雛八丈桜）の展示充実
- ウ 花梅園の修景及び早春ボタン展示の充実
- エ 早咲き菜の花5,000本、ラップスイセン80,000球及び早咲きチューリップ2万球の展示
- オ 正面ゲート、浜名湖ゲート装飾花壇、日本庭園風の水辺の広場、浮き花壇等への50万球のチューリップの展示
- カ フジ（棚・庭木仕立て盆栽鉢100株の展示と育成管理、既存フジ棚の充実と「虹のフジのトンネル」の充実
- キ 西洋シャクナゲ500本、ヘメロカリス500本の植栽管理（ゴールドデンウィーク以降も絶え間なく花のリレーが続く園の実現をめざして）
- ク 熱帯スイレンの展示（温室内常設）、熱帯スイレン30鉢展示（テラス池）
- ケ 夏花壇としてヒマワリ約5,000本の植栽展示

- コ ヒガンバナ類(ヒガンバナ、シロバナマンジュシャゲ、ショウキズイセン)6万本の展示
- サ 百種接分菊(1基)、接分菊ミニ(4基)、トーテムポール菊(200鉢)、世界の菊(200鉢)の展示
- シ モザイク作品撤去後の新たな作品の設置(「森の仲間たち」完成記念式典の実施)
- ス ウェルカムガーデン、スマイルガーデン等の花壇展示による癒し空間の創出
- セ 球根ベゴニア、ランなどの展示と育成管理
- ソ 植物園では全国で初めて開花させたヨルダン国花「ブラックアイリス」の育成管理
- タ ローズガーデン改良工事実施による新たな感動の演出
- チ 特別企画「大物盆栽展」開催による新たな園芸文化の提案

(5) 観賞、散策及び研修用の施設の運営管理

- ア 夜間開園の実施(フラワーイルミネーション、夜桜)
- イ 園路舗装修繕、休憩施設設置等ユニバーサルデザインに対応した改修整備の実施
- ウ 園内移動車両(フラワートレイン)3編成(53人乗り/56人乗り/57人乗り。各々車椅子2台収容可)稼働による来場者サービスの充実と入園者利便性の確保
- エ 作業研修、体験学習の場となる育苗・栽培圃場の育成管理と施設維持
- オ 大温室クリスタルパレス内ガーデンシアター年間展示として下記の企画展を開催
  - (ア) 春 「未来に向かって」(令和2年春)
  - (イ) 夏 「Make Happy!」
  - (ウ) 秋 「秋の散歩道」「ハロウィンストリート」
  - (エ) 冬 「クリスマスの思い出」「フラワー・バレンタイン」
  - (オ) 春 「早春の香り」「宙へ To the Universe ~祈り~」(令和3年春)
- カ 「花みどり館」での体験学習機能の強化・充実(各種講演会、教室の開催)
- キ 大温室バリガーデン内熱帯植物(サボテン類、珍しい草花)の育成管理
- ク クリスタルパレス特設展示として植物園で初の絶滅危惧種「ヒカリゴケ」の常設展示
- ケ 園の親しみやすさと憩いの場機能を高めるため、マスコットキャラクター「ふらまる」を活用した広報活動とイメージ戦略の強化
- コ 新型コロナウイルス感染防止策の実施(マスク着用アルコール消毒の呼びかけ、トレイン乗車制限、レストラン席数減、こども広場一部休止、手摺等消毒、三密防止等)

(6) 館山寺総合公園の指定管理業務

- ア 花の図書館として名高い「フラワーパーク」と隣接する「浜松市動物園」を合わせた、日本の都市公園100選でもある「館山寺総合公園」の適正かつ効率的な管理運営
- イ 動物園と連携した事業実施と誘客増への取り組み(門松の設置や新設いのちのふれあいゾーンへのフォトスポット設置等による相互告知の効果的実施)
- ウ 新たに導入されたUD昇降機とグレードアップした噴水装置の適切な維持管理

(7) その他目的を達成するために必要な事業

ア 駐車場及び遊具施設の管理運営

イ 各種行事の実施（別記）及び広報活動の推進

(ア) イベントポスターの作成（花フェスタ 2020 I 期 500 枚、II 期 500 枚、イルミネーション 1,300 枚）

(イ) イベントチラシの作成（花フェスタ 2020 I 期 60,000 枚、II 期 20,000 枚、秋 15,000 枚、イルミ 14,000 枚、早春 4,000 枚）

(ウ) 新聞、テレビ等報道機関の取材 240 件

ウ 関係機関や地域観光施設との連携

(ア) 館山寺温泉観光協会、浜名湖観光圏内宿泊施設及び周辺観光施設等の広域連携で展開する「浜名湖花フェスタ」の定期開催と花のまちづくりの推進

(イ) 浜松駅コンコースや駅地下道でのポスター掲示による情報発信の実施

(ウ) 近隣宿泊施設と連携したマイクロツーリズム支援による地域魅力再発見事業の推進

(エ) 定例連絡会開催による浜松市動物園との連携強化

(オ) 電動移動車両、車椅子等の適切な維持管理による公園福祉機能の向上

(カ) フラダンスイベントの事業定着化と文化芸術活動の普及推進

(キ) 国交省「ガーデンツーリズム」計画における「アメイジングガーデン・浜名湖」

（当園を含む県西部 7 施設）を核とした庭園観光の中心地と滞在型観光地域づくりを目指した園づくりの推進

### 3 事業の内容（収益目的事業）

(1) 売店・レストラン・遊具・自動販売機売上等に関する事業

ア 売店事業における地元農家との連携・地場産花き類販売等による地産地消と市民交流の推進

イ ショップ・レストランレジでのクレジットカード機能運用及び「GoTo キャンペーン」地域共通クーポン等受入による収益基盤の確立と営業体制の強化

ウ 直営レストランの商品構成の随時見直しと新メニュー提供による便益機能の向上

（昨年度に引き続き花みどり館オープンカフェ「ハミング」を SNS 等で反響を呼んでいる入園者ニーズに対応した店舗に変更するなど、営業展開を弾力化）

エ こども広場における観覧車、各種遊具の安全かつ適切な運行

（快適なアメニティゾーン構築のための整備・充実）

オ 「はままつ安全・安心な飲食店認証制度」における当園レストラン認証許可による感染症対策の徹底（令和 2 年 9 月 8 日～ 1 年間有効）



3 フラワーパークイベント等事業報告

※◎印大型イベント、○印新規・臨時行事

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等
4月	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	3/下旬～4/中旬	7月	竹細工教室	25日(土) (中止)
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	3/月上旬～4/月上旬 (中止)		◎夏休み自然と遊ぼう こども水遊び広場	18日(土)～8/30日 (日)
	サクラソウ展	11日(土)～19日(日) (中止)		◎夏休み自然と遊ぼう カプトムシ・クワガタワールド	27日(月)～9/1日(火)
	さくらそう講座	12日(日) (中止)		◎夏休み自然と遊ぼう 不思議な植物展	27日(月)～9/1日(火)
	アサガオ作り方教室①<全2回>	19日(日) (中止)		花のウォーキング<全20回>	11日(土) (中止)
	花のウォーキング<全20回>	11日(土) (中止)			
5月 休園	◎夜間開園「フジ&スマイルガーデンライトアップ」	4/下旬～5/月上旬 (中止)	8月	◎夏休み自然と遊ぼう 食虫植物教室	1日(土)・2日(日) (中止)
	和風盆栽展	3日(日)～5日(火) (中止)		○アレンジ鉢作成と寄せ植え	8日(土) (参加6人)
	こどもの日小・中学生無料入園	5日(火)		○生涯学習ボランティアの会 夏休み工作教室「あそびのひろば」	8日(土) (中止)
	サツキ展	17日(日)～24日(日) (中止)		植物で遊ぼう！	9日(日) (参加7人)
	菊作り入門教室	18日(月) (中止)		不思議な植物ツアー	10日(月) (参加15人)
	初夏の植物観察会	31日(日) (中止)		○ウッドバーニング作り教室	10日(月) (参加13人)
	花のウォーキング<全20回>	9日(土) (中止)		夏休み体験手作りフェア	16日(日)～22日(土) (中止)
6月	○雅楽	7日(日) (中止)	9月	初・中級者向けバラの育て方教室 (夏～秋)	22日(土) (参加15人)
	ミツバチ教室	13日(土) (中止)		○親子鉢植え教室	22日(土) (参加7組 20人)
	手筒花火	13日(土) (中止)		藍のたたき染め	23日(日) (参加10人)
	アジサイの育て方教室	27日(土) (中止)		◎夏休み自然と遊ぼう ザリガニを釣ってみよう	23日(日) (中止)
	アサガオ作り方教室②<全2回>	14日(日) (中止)		名前入りヒョウタンプレゼント	29日(土) (参加39人)
	花・モデル撮影教室	28日(日) (中止)		花のウォーキング<全20回>	8日(土) (参加16人)
	花のウォーキング<全20回>	13日(土)、27日(土) (中止)			
7月	○コケ玉を作ってみよう	4日(土) (参加4人)	9月	遠州の自然展	1日(火)～30日(水)
	ハナショウブの楽しみ方、育て方教室	11日(土) (中止)		○秋植え球根の種類と育て方教室	12日(土) (参加24人)
	アサガオ展	18日(土)、19日(日) (中止)		花のかんむりを作ろう	19日(土) (参加9人)
	○ウッドクラフト教室	24日(金) (中止)		親子寄せ植え教室	20日(日) (参加11人)
				第50回 金魚品評大会	20日(日) (中止)
				花のウォーキング<全20回>	12日(土)、26日(土) (参加24人)

月	行 事 名	期 間 等	月	行 事 名	期 間 等
10月	全国らんちう品評大会	4日(日)	令和3年1月	◎早春チューリップの展示	1日(金)～2/上旬
	秋の錦鯉品評大会	4日(日) (中止)		2021新春お年玉企画!	1日(金)～3日(日)
	ザ・フラ・フェスティバル ～The Hula Festival～	11日(日)		七草粥無料接待	7日(木) (中止)
	親子でネイチャークラフト	17日(土) (参加 3組)		体験! フラワー・ノルディックウォーク	8日(金) (参加16人)
	アートフラワー展	17日(土)～25日(日) (中止)		冬の自然観察会	16日(土) (参加 9人)
	体験! ノルディックウォーク	18日(日) (参加21人)		バラの育て方教室 (冬編)	23日(土) (参加18人)
	植物の“タネ”を探そう!!	31日(土) (参加10人)		花のウォーキング<全20回>	9日(土)・23日(土) (参加 5人)
	花のウォーキング<全20回>	10日(土)・24日(土) (参加16人)			
11月	第69回浜松菊花大会	2日(月)～23日(月)	2月	◎梅&早咲きの桜	2/上旬～3/上旬
	百種接分菊展示	(上旬～下旬)		甘酒無料接待	7日(日)～3/7日(日)の 日曜日
	老鴉柿展	3日(火)～8日(日)		おひなさま展とハンドメイドフェア	8日(月)～16日(火) (中止)
	消防119ふれあいフェア	8日(日) (中止)		早春の植物観察会	28日(日) (参加 17人)
	和風盆栽展	13日(金)～15日(日) (中止)	3月	花のウォーキング<全20回>	13日(土)、27日(土) (参加 62人)
	◎夜間開園 フラワー・イルミネーション	21日(土)～12/27(日)		春の花をより美しく撮る撮影教室	7日(日) (参加22人)
	イルミネーション撮影教室	29日(日) (参加20人)		春の錦鯉品評大会	7日(日)
	花のウォーキング<全20回>	14日(土)、28日(土) (参加 30人)		◎世界一美しい 「桜とチューリップの庭園」	3/下旬～4/中旬
12月	塚本こなみの園芸教室 「フジの盆栽の育て方」	6日(日) (参加 24人)	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	3/下旬～4/上旬	
	○松ぼっくりでクリスマスツリーを作ろう	12日(土) (参加 12人)	花のウォーキング<全20回>	13日(土)、27日(土) (参加 30人)	
	ミニ門松作り教室	13日(日) (参加 33組 75人)			
	クリスマス・アレンジ教室	13日(日) (参加 6人)			
	クリスマス・リース教室	13日(日) (参加 19人)			
	花のウォーキング<全20回>	12日(土)、26日(土) (参加 11人)			

## 4 議決事項

### (1) 理事会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和2.6.5	令和元年度事業報告及び会計報告の承認について（別冊）
第2号議案	〃	令和2年度定時評議員会招集及び提出議案について
報第1号	令和2.9.25	直近の事業状況について（報告）
報第2号	令和2.12.15	直近の事業状況について（報告）
第3号議案	令和3.3.12	公益財団法人浜松市花みどり振興財団事務局長の任命について
第4号議案	〃	令和3年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団事業計画について
第5号議案	〃	令和3年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団収支予算について
報第3号	〃	直近の事業状況について（報告）

### (2) 評議員会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	令和2.6.23	令和元年度事業報告及び会計報告の承認について（別冊）
第2号議案	〃	評議員の選任について

## 5 役員に関する事項

令和 3年 3月31日現在

### (1) 理事・監事

役員名等	氏 名	備 考
理事長	塚本こなみ	樹木医
副理事長	金原 貴	館山寺温泉観光協会 会長
常務理事	山本 泉	学識経験者（浜松市OB）
理事	安間 清弘	前庄内地区自治連合会長
理事	福田 俊子	聖隷クリストファー大学社会福祉学部教授
理事	今田 欽也	学識経験者（前浜松市議会議員）
理事	後藤 康志	(公財)浜松市文化振興財団 文化事業課長
理事	鈴木 康久	(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー 誘客推進事業部長
理事	藤野 正己	PCガーベラ部会
理事	鈴木 ふさ	行政書士
理事	野中 廣吉	平松観光アグリス浜名湖
監事	小杉 和弘	浜松商工会議所 専務理事
監事	守田 泰男	遠州信用金庫理事長

### (2) 評議員

令和 3年 3月31日現在

区分	氏 名	備 考
評議員	佐藤 英年	浜名商工会 庄内支所
評議員	大石 好孝	浜松市こども会連合会 会長
評議員	荒巻太枝子	浜松市私立幼稚園協会 会長
評議員	長田 繁喜	浜松市副市長
評議員	花井 和徳	浜松市教育長
評議員	佐藤 育男	(株)中日新聞社取締役 東海本社代表
評議員	石田 伸吾	(株)静岡新聞社常務取締役 浜松総局長
評議員	鈴木 文雄	JAとぴあ浜松 経営管理委員会 会長
評議員	中村 幸浩	浜松旅行業協議会（遠州鉄道(株) 旅行営業部長）

## 6 職員に関する事項

区分	令和2年3月31日現在				令和3年3月31日現在				備考
	人数	事務員	技術員	嘱託等	人数	事務員	技術員	嘱託	
事務局長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	常務理事兼務
フラワーパーク	フラワーパーク園長	-	-	-	-	-	-	-	H28.4～顧問
	総務課長	1	1	-	-	1	1	-	-
	同補佐	1	1	-	-	1	1	-	-
	総務グループ長	1	1	-	-	1	1	-	-
	総務グループ	7	5	-	2	7	6	-	1
	動物園施設管理担当	2	2	-	-	3	2	-	1
	パーク管理課長	1	-	1	-	1	-	1	-
	同補佐	1	-	1	-	1	-	1	-
	チーム長	4	-	4	-	4	-	4	-
	園芸チーム	10	1	8	1	9	-	9	-
フラワーパーク計	28	11	14	3	28	11	15	2	
<b>【内訳】</b>									
事務員	11	11	-	-	11	11	-	-	
技術員	14	-	14	-	15	-	15	-	
嘱託職員(常勤)	3	-	-	3	2	-	-	2	
<b>財団合計</b>	<b>28</b>	<b>11</b>	<b>14</b>	<b>3</b>	<b>28</b>	<b>11</b>	<b>15</b>	<b>2</b>	
出納長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	事務局長兼務
出納員	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	総務課長兼務

※ ( ) は兼務。

## B 事業会計決算

### 1 貸借対照表

#### 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	23,765,000	12,352,624	11,412,376
預金	215,525,939	197,089,108	18,436,831
貯蔵品	6,444,034	8,395,198	△1,951,164
未収金	14,816,641	14,650,626	166,015
立替金	21,943	117,407	△95,464
前払費用	42,140	99,940	△57,800
流動資産合計	260,615,697	232,704,903	27,910,794
2 固定資産			
(1)基本財産			
預金	55,000,000	55,000,000	-
基本財産合計	55,000,000	55,000,000	-
(2)特定資産			
退職給付引当資産	138,602,000	131,692,000	6,910,000
特定資産合計	138,602,000	131,692,000	6,910,000
(3)その他固定資産			
土地	14,200,765	14,200,765	-
構築物	1	1	-
車輛	7	7	-
器具備品	10	10	-
ソフトウェア	3	3	-
リース資産	1,606,010	2,556,838	△950,828
出資金	10,000	10,000	-
その他固定資産合計	15,816,796	16,767,624	△950,828
固定資産合計	209,418,796	203,459,624	5,959,172
<b>資産合計</b>	<b>470,034,493</b>	<b>436,164,527</b>	<b>33,869,966</b>

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	10,210,467	7,737,114	2,473,353
未払金	33,797,833	23,545,988	10,251,845
未払費用	19,656,520	14,718,309	4,938,211
未払法人税等	71,000	71,000	-
未払消費税	11,902,100	7,605,700	4,296,400
預り金	1,176,953	4,771,044	△3,594,091
リース債務	521,394	950,856	△429,462
賞与引当金	8,440,000	8,432,000	8,000
流動負債合計	85,776,267	67,832,011	17,944,256
2 固定負債			
退職給付引当金	147,847,000	131,692,000	16,155,000
リース債務	1,084,616	1,605,982	△521,366
固定負債合計	148,931,616	133,297,982	15,633,634
<b>負債合計</b>	<b>234,707,883</b>	<b>201,129,993</b>	<b>33,577,890</b>
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	5,000,000	5,000,000	-
寄付金	50,000,000	50,000,000	-
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(55,000,000)	-
指定正味財産合計	55,000,000	55,000,000	-
2 一般正味財産			
一般正味財産	180,326,610	180,034,534	292,076
<b>正味財産合計</b>	<b>235,326,610</b>	<b>235,034,534</b>	<b>292,076</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>470,034,493</b>	<b>436,164,527</b>	<b>33,869,966</b>

## 2 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	5,501	5,513	△ 12
イ 特定資産運用益	13,186	12,295	891
ウ 事業収益	280,783,233	419,239,322	△ 138,456,089
入園料収益	133,996,885	204,470,370	△ 70,473,485
レストラン売上収益	29,070,000	47,647,923	△ 18,577,923
売店売上収益	55,636,946	88,839,103	△ 33,202,157
駐車場使用料収益	32,755,000	41,527,300	△ 8,772,300
園内移動車両使用料収益	4,890,100	9,029,300	△ 4,139,200
施設使用料収益	9,083,901	13,101,103	△ 4,017,202
その他使用料収益	9,165,542	10,038,374	△ 872,832
受取雑収入	5,833,979	826,075	5,007,904
受取謝礼金	152,100	2,909,040	△ 2,756,940
受取イベント参加収入	198,780	850,734	△ 651,954
エ 受取受託料	11,376,950	20,630,860	△ 9,253,910
オ 受取指定管理料	243,987,414	112,772,578	131,214,836
カ 受取寄附金	5,040,000	10,018,000	△ 4,978,000
キ 雑収益	4,921	7,362	△ 2,441
受取利息	4,921	7,362	△ 2,441
経常収益計	541,211,205	562,685,930	△ 21,474,725
(2) 経常費用			
ア 事業費	486,285,963	536,535,507	△ 50,249,544
報酬	5,730,200	5,725,200	5,000
給料	83,386,350	83,010,600	375,750
職員手当	34,040,838	33,412,454	628,384
法定福利費	19,331,074	20,575,733	△ 1,244,659
退職給付費用	21,035,876	9,616,700	11,419,176
賃金	92,043,396	103,302,411	△ 11,259,015
旅費交通費	5,160	208,070	△ 202,910
報償費	10,887,678	10,975,007	△ 87,329
燃料費	8,314,980	9,681,174	△ 1,366,194
光熱水費	16,477,095	19,215,571	△ 2,738,476
備用品費	14,640,575	16,081,057	△ 1,440,482
印刷製本費	1,117,954	1,345,650	△ 227,696
通信運搬費	1,157,740	1,517,913	△ 360,173
広告宣伝費	19,164,561	17,482,898	1,681,663
手数料	12,070,231	12,013,741	56,490
会議費	304,705	745,629	△ 440,924
負担金	18,000	18,500	△ 500
公課費	183,700	238,300	△ 54,600
被服費	608,866	1,021,180	△ 412,314
賃借料	1,564,637	1,277,900	286,737
寄付金	544,500	1,000,000	△ 455,500
雑費	1,600	35,827	△ 34,227
委託費	32,523,596	37,583,874	△ 5,060,278



科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	4,896,078	14,669,025	△ 9,772,947
保険料	1,107,632	1,289,134	△ 181,502
原材料費	3,130,761	2,870,478	260,283
肥料農薬費	2,574,312	3,181,765	△ 607,453
種苗費	36,308,461	38,209,215	△ 1,900,754
売店材料費	45,995,585	65,235,276	△ 19,239,691
食材費	16,094,872	24,102,700	△ 8,007,828
棚卸減耗費	74,211	100,826	△ 26,615
減価償却費	950,739	791,699	159,040
イ 管理費	50,730,773	45,434,005	5,296,768
報酬	5,786,200	5,771,200	15,000
給料	6,130,650	5,998,800	131,850
職員手当	2,799,822	2,756,530	43,292
法定福利費	3,053,171	2,348,060	705,111
厚生福利費	295,983	290,289	5,694
通信運搬費	36,000	47,000	△ 11,000
委託費	1,650,000	1,635,000	15,000
手数料	959,159	2,078,219	△ 1,119,060
公課費	71,000	71,000	0
負担金	428,500	914,100	△ 485,600
備用品費	820,688	1,266,407	△ 445,719
消費税	28,699,600	22,257,400	6,442,200
経常費用計	537,016,736	581,969,512	△ 44,952,776
当期経常増減額	4,194,469	△ 19,283,582	23,478,051
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貸倒損失	3,902,393	0	3,902,393
経常外費用計	3,902,393	0	3,902,393
当期経常外増減額	△ 3,902,393	0	△ 3,902,393
他会計振替額	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>292,076</b>	<b>△ 19,283,582</b>	<b>19,575,658</b>
一般正味財産期首残高	180,034,534	199,318,116	△ 19,283,582
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>180,326,610</b>	<b>180,034,534</b>	<b>292,076</b>
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>55,000,000</b>	<b>55,000,000</b>	<b>0</b>
III 正味財産期末残高	<b>235,326,610</b>	<b>235,034,534</b>	<b>292,076</b>

### 3 正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益	5,501	0	0	0	5,501
イ 特定資産運用益	9,231	3,955	0	0	13,186
ウ 事業収益	178,060,223	102,886,385	0	△ 163,375	280,783,233
入園料収益	133,996,885	0	0	0	133,996,885
レストラン売上収益	0	29,185,905	0	△ 115,905	29,070,000
売店売上収益	0	55,684,416	0	△ 47,470	55,636,946
駐車場使用料収益	32,755,000	0	0	0	32,755,000
園内移動車両使用料収益	4,890,100	0	0	0	4,890,100
施設使用料収益	0	9,083,901	0	0	9,083,901
その他使用料収益	266,600	8,898,942	0	0	9,165,542
受取雑収入	5,800,758	33,221	0	0	5,833,979
受取謝礼金	152,100	0	0	0	152,100
受取イベント参加収入	198,780	0	0	0	198,780
エ 受取受託料	11,376,950	0	0	0	11,376,950
オ 受取指定管理料	190,141,918	30,953,335	22,892,161	0	243,987,414
カ 受取寄附金	5,040,000	0	0	0	5,040,000
キ 雑収益	4,921	0	0	0	4,921
受取利息	4,921	0	0	0	4,921
経常収益計	384,638,744	133,843,675	22,892,161	△ 163,375	541,211,205
(2) 経常費用					
ア 事業費	367,934,682	118,514,656	0	△ 163,375	486,285,963
報酬	5,730,200	0	0	0	5,730,200
給料	77,225,250	6,161,100	0	0	83,386,350
職員手当	32,144,826	1,896,012	0	0	34,040,838
法定福利費	16,464,692	2,866,382	0	0	19,331,074
退職給付費用	14,724,876	6,311,000	0	0	21,035,876
賃金	73,306,787	18,736,609	0	0	92,043,396
旅費交通費	5,160	0	0	0	5,160
報償費	2,801,850	8,085,828	0	0	10,887,678
燃料費	8,314,980	0	0	0	8,314,980
光熱水費	12,672,407	3,804,688	0	0	16,477,095
備用品費	13,240,833	1,399,742	0	0	14,640,575
印刷製本費	1,027,116	90,838	0	0	1,117,954
通信運搬費	1,146,630	11,110	0	0	1,157,740
広告宣伝費	19,327,936	0	0	△ 163,375	19,164,561
手数料	6,967,265	5,102,966	0	0	12,070,231
会議費	304,705	0	0	0	304,705
負担金	0	18,000	0	0	18,000
公課費	183,700	0	0	0	183,700
被服費	603,256	5,610	0	0	608,866
賃借料	1,018,646	545,991	0	0	1,564,637
寄付金	544,500	0	0	0	544,500
雑費	1,600	0	0	0	1,600
委託費	32,309,096	214,500	0	0	32,523,596

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
修繕費	4,197,006	699,072	0	0	4,896,078
保険料	1,099,132	8,500	0	0	1,107,632
原材料費	3,130,761	0	0	0	3,130,761
肥料農薬費	2,574,312	0	0	0	2,574,312
種苗費	36,308,461	0	0	0	36,308,461
売店材料費	0	45,995,585	0	0	45,995,585
食材費	0	16,094,872	0	0	16,094,872
棚卸減耗費	0	74,211	0	0	74,211
減価償却費	558,699	392,040	0	0	950,739
イ 管理費	18,941,736	8,896,876	22,892,161	0	50,730,773
報酬	0	0	5,786,200	0	5,786,200
給料	0	0	6,130,650	0	6,130,650
職員手当	0	0	2,799,822	0	2,799,822
法定福利費	0	0	3,053,171	0	3,053,171
厚生福利費	0	0	295,983	0	295,983
通信運搬費	0	0	36,000	0	36,000
委託費	0	0	1,650,000	0	1,650,000
手数料	0	0	959,159	0	959,159
公課費	0	0	71,000	0	71,000
負担金	0	0	428,500	0	428,500
備用品費	0	0	820,688	0	820,688
消費税	18,941,736	8,896,876	860,988	0	28,699,600
経常費用計	386,876,418	127,411,532	22,892,161	△ 163,375	537,016,736
当期経常増減額	△ 2,237,674	6,432,143	0	0	4,194,469
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
貸倒損失	3,902,393	0	0	0	3,902,393
経常外費用計	3,902,393	0	0	0	3,902,393
当期経常外増減額	△ 3,902,393	0	0	0	△ 3,902,393
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 6,140,067	6,432,143	0	0	292,076
他会計振替額	381,000	△ 381,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,759,067	6,051,143	0	0	292,076
一般正味財産期首残高					180,034,534
一般正味財産期末残高					180,326,610
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高					55,000,000
指定正味財産期末残高					55,000,000
III 正味財産期末残高					235,326,610

## 4 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

#### ア 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、先入先出法による原価法による。

#### イ 固定資産の減価償却の方法

(構築物・車輛・器具備品・ソフトウェア)

定額法によっている。法人税法に定める耐用年数を使用している。

#### (リース資産)

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

- ・複合機 2 台・・・事務所、パーク棟で利用する FAX 機能付き機械装置である。
- ・サーバー 1 台・・・データファイル共有、保管等大容量 HDD 搭載機器である。
- ・プリンター 1 台・・・宣伝用ポスター、各種イベント案内等の大型印刷装置である。
- ・会計ソフト 1 式・・・エプソン社「財務応援 Ai」会計ソフトである。

#### ウ 引当金の計上基準

##### 退職給付引当金

当期末における退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

##### 賞与引当金

翌年度の職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額（12月から3月の4ヶ月分）を、計上している。

#### エ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### (2) 会計方針の変更

該当なし

### (3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	55,000,000	0	0	55,000,000
小 計	55,000,000	0	0	55,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	131,692,000	11,790,876	4,880,876	138,602,000
小 計	131,692,000	11,790,876	4,880,876	138,602,000
合 計	186,692,000	11,790,876	4,880,876	193,602,000

### (4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	55,000,000	(55,000,000)	-	-
小 計	55,000,000	(55,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	138,602,000	-	-	(138,602,000)
小 計	138,602,000	-	-	(138,602,000)
合 計	193,602,000	(55,000,000)	-	(138,602,000)

### (5) 担保に供している資産

該当なし

### (6) 保証債務等の偶発債務

該当なし

(7) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	14,200,765	0	14,200,765
構築物	1,050,000	1,049,999	1
車輛	3,522,766	3,522,759	7
器具備品	11,395,410	11,395,400	10
ソフトウェア	3,200,400	3,200,397	3
リース資産	4,361,603	2,755,593	1,606,010
合 計	37,730,944	21,924,148	15,806,796

(8) 補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金及び寄付金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 浜松市	5,000,000	0	0	5,000,000	指定正味財産
寄付金 浜松市	50,000,000	0	0	50,000,000	指定正味財産
合 計	55,000,000	0	0	55,000,000	

## (9) 退職給付関係

### ア 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けている。退職一時金制度は簡便法により、退職給付引当金及び退職給付費用を計算している。

### イ 確定給付制度

#### ① 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	131,692,000 円
退職給付費用	21,035,876 円
<u>退職給付の支払額</u>	<u>4,880,876 円</u>
退職給付引当金の期末残高	147,847,000 円

#### ② 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

<u>非積立型制度の退職給付債務</u>	<u>147,847,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	147,847,000 円

<u>退職給付引当金</u>	<u>147,847,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	147,847,000 円

#### ③ 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用 21,035,876 円

## 5 附属明細書

### (1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

### (2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,432,000	8,440,000	8,432,000	0	8,440,000
退職給付引当金	131,692,000	21,035,876	4,880,876	0	147,847,000





## 6 財産目録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金		運転資金として	23,765,000
	預金	普通預金 静岡銀行舘山寺支店等	運転資金として	215,525,939
	貯蔵品	売店材料棚卸資産等	収益事業に係る商品	6,444,034
	未収金	観光券等入園料等	公益事業に係る未収入金	14,816,641
	立替金	くろーば一教室経費	公益事業に係る立替金	21,943
	前払費用	翌年度施設賠償保険等	公益事業に係る費用	42,140
流動資産合計				260,615,697
(固定資産)	基本財産	預金	定期預金	共用財産であり、運用益を公益事業・運営費財源として使用 ＜基本財産計＞
			静岡銀行浜松営業部 静岡銀行舘山寺支店	
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	遠州信用金庫舘山寺支店	退職金支払に備えた資産として使用
			静岡銀行舘山寺支店 浜松磐田信用金庫湖東支店	50,000,000 51,462,000 37,140,000 138,602,000
その他 固定資産	土地 構築物 車輛 器具備品	臨時駐車場用地	共用財産であり、公益事業の用に供している。	14,200,765
		パイプトンネル等		1
		作業車軽トラック等		7
		管理機、サーバー等		10
	ソフトウェア	給与、就業、償却システム	共用財産、公益事業用	3
	リース資産	サーバー・複合機等	共用財産、公益事業用	1,606,010
	出資金	遠州信用金庫舘山寺支店	共用財産、公益事業用	10,000
			＜その他固定資産計＞	15,816,796
固定資産合計				209,418,796
資産合計				470,034,493

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	買掛金	売店商品、食材仕入代	収益事業に係る買掛金	10,210,467
	未払金	物品購入代	公益事業に係る未払金	33,797,833
	未払費用	3月分職員手当、賃金、社会保険料等	職員3月分手当等未払費用	19,656,520
	未払法人税等	法人税	事業に係る未払法人税	71,000
	未払消費税	消費税	事業に係る未払消費税	11,902,100
	預り金	社会保険料、協賛金等	職員の社保料の預り金	1,176,953
	リース債務	サーバー・複合機等	公益・収益事業に供する機器債務	521,394
	賞与引当金	6月支払額の当年度分	職員の賞与の引当金	8,440,000
流動負債合計				85,776,267
(固定負債)	退職給付引当金	令和3年3月末現在の要支給額	職員の退職給付の引当金	147,847,000
	リース債務	サーバー・複合機等	公益事業に供する機器債務	1,084,616
固定負債合計				148,931,616
負債合計				234,707,883
正味財産				235,326,610